

学校保健

1 令和8年度 主要な事業

(1) 保健管理

①児童生徒の健康診断の実施

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見、早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化を目指す。

ア 検診・検査項目

番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	眼科検診	○	アンケートにより抽出		○	← 〃 →		○	← 〃 →		
3	耳鼻咽喉科検診	〃	○	アンケートにより抽出		○	← 〃 →		○	〃	
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	心臓検診	○	← 経過観察者のみ →						○	← 〃 →	
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

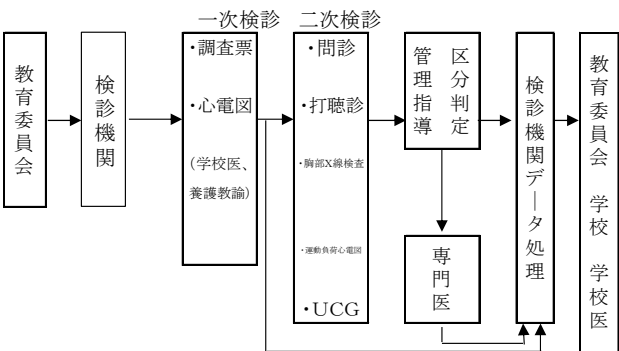
番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3
7	すこやか検診 (ピロリ菌検査を含む)					○				
8	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	聴力検査	○	○	○		○		○		○
11	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○

イ 検査システム・検査内容

(ア) 心臓検診

- 目的 心臓疾患の早期発見と学校生活における運動・生活面の適切な管理及び指導
- 対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

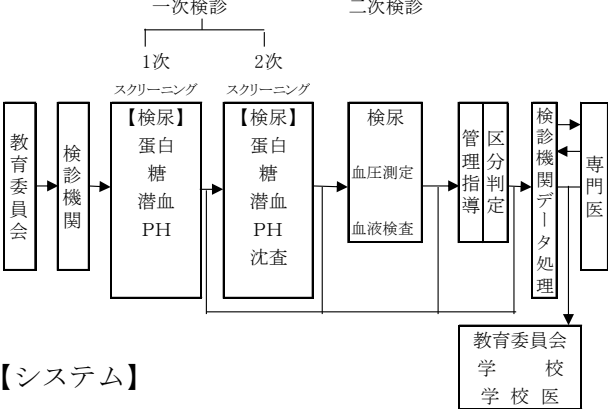
【システム】



(イ) 腎臓検診

- 目的 腎臓疾患・糖尿病の早期発見及び学校生活における運動・生活面の適切な管理及び指導
- 対象者 幼稚園及び小中学校全学年

【システム】

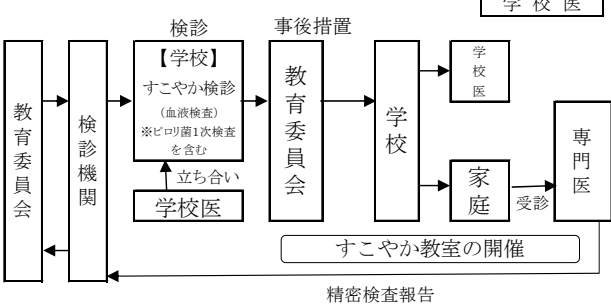


(ウ) すこやか検診

- 目的 小児生活習慣病の予防及び早期発見、早期治療
- 対象者 小学校5年生（希望者）
- 検査内容

肥満度	総コレステロール	HDLコレステロール
LDLコレステロール	中性脂肪	動脈硬化指数
GPT	赤血球数	ヘモグロビンヘマトクリット (MCV MC
H MCHC)	白血球数	血小板数
ピロリ菌血中抗体		

【システム】



② 健康観察の充実

学級担任等による適切な健康観察の実施と「学校等欠席者・感染症情報システム」の活用を組織的に行之、心身の健康問題や感染症の発生動向の把握と早期対応に努める。

(2) 保健安全教育の充実

学校教育活動全体を通して、健康教育の一環としての保健安全教育の充実に努める。

① 生活習慣に関する指導の充実

小学校5年生を対象に生活習慣病予防のためのすこやか検診（血液検査）を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、すこやか教室を開催し、家庭との連携の下、生活習慣に関する指導の充実に努める。

② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

学校医・学校薬剤師及び関係機関と連携し外部講師を活用した「薬物乱用防止教室」を開催し、児童生徒の発達の段階を踏まえた喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の充実に努める。

③ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女平等の精神に基づき、家庭、関係機関との連携を推進し、地域社会の理解の下、児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

④ 感染症予防の指導の充実

児童生徒が感染症を正しく理解し、適切に対応する力を育成するため、感染症予防の指導の充実に努める。

⑤ 健康相談の充実

保健室の機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談の充実に努める。

⑥ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育及び管理体制の充実に努めるため、管理職及び学校保健安全担当者を対象に「学校保健安全研修」を開催する。

(3) 歯と口の健康づくりの充実

歯みがき指導、食に関する指導、フッ化物の活用（洗口）を三本柱として、児童生徒の歯と口の健康づくりを推進する。

各学校に歯科衛生士等を派遣し、児童生徒の発達の段階に即した適切な歯みがき指導を行い、歯みがきの習慣化を図る。

学校において、希望する児童生徒に、むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を関係機関と協力しながら実施する。



歯科衛生士による歯みがき指導の様子

(4) 学校保健の向上のための組織活動の推進

① 学校保健委員会

「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

② 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携の下、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを図ることを目的に設置した。

令和7年度は「大分市立学校すこやか検診マニュアル」改訂版の発行や大分市立学校における成長曲線の活用に関する検討等を行い、学校保健の充実に努めている。

③ 学校保健小委員会

地域保健委員会の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

④ 大分市学校保健会

大分市内の公立小中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校と学校医等の関係機関が連携し、学校保健の向上と推進を図る。

学校保健

さまざまな観点から、児童生徒の健康課題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

2 児童生徒の体位及び疾病状況

(1) 令和7年度 大分市立学校児童生徒体位表

校種		小学校						中学校		
学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
身長（cm）	男	115.9	122.2	128.0	133.5	139.4	145.6	153.2	160.7	165.4
	女	115.2	121.4	127.3	133.7	140.4	147.1	151.7	154.5	155.6
体重（kg）	男	21.2	24.1	27.6	31.2	35.6	39.8	45.5	50.7	55.4
	女	20.8	23.6	26.8	30.9	35.0	40.2	44.5	47.4	49.9

(2) 令和7年度 大分市立学校児童生徒疾病状況

項目		男									女								
		小学校						中学校			小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3
在籍総数		1,855	2,025	2,115	2,129	2,078	2,237	2,090	2,036	2,115	1,948	1,920	1,909	2,125	1,970	2,147	1,932	1,963	2,099
受検者数		1,856	2,024	2,103	2,126	2,068	2,225	2,087	2,004	2,061	1,945	1,918	1,904	2,122	1,969	2,140	1,930	1,944	2,057
栄養 要注意	肥満傾向	16	30	38	58	63	68	78	49	59	12	17	25	40	39	29	39	34	35
	栄養不良	1	0	2	3	3	8	10	6	8	0	0	1	1	5	7	6	16	13
せき柱異常		9	8	2	11	9	12	30	23	40	10	10	14	10	15	19	39	51	66
胸郭異常		2	1	0	1	0	2	1	3	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0
四肢の状態の異常		0	0	0	1	0	0	1	0	6	0	0	0	0	2	0	1	0	0
眼	矯正視力測定者	113	93	170	259	365	468	561	571	693	129	119	198	344	417	575	662	788	903
	B(1.0未満～0.7以上の者)	240	286	257	248	223	242	251	242	241	259	311	240	282	229	222	228	237	211
	C(0.7未満～0.3以上の者)	79	147	218	205	241	262	239	249	225	87	163	232	269	259	284	203	197	203
	D(0.3未満の者)	4	43	83	105	127	132	136	160	133	9	47	67	99	101	108	107	143	153
	1.0未満の者の計	323	476	558	558	591	636	626	651	599	355	521	539	650	589	614	538	577	567
眼の疾病・異常		159	1	3	208	0	2	283	0	0	169	0	0	232	4	0	256	0	0
アトピー性皮膚炎		9	9	4	10	7	8	20	15	13	3	8	8	9	5	6	12	14	14
その他の皮膚疾患		6	0	4	1	3	2	3	4	1	2	0	2	3	1	3	9	5	4
心臓疾患		46	5	14	6	4	5	51	20	15	44	16	11	10	6	7	48	11	12
腎臓疾患		6	3	6	4	7	10	10	8	17	6	5	8	9	16	11	13	9	16
ぜんそく		109	101	102	95	94	107	116	89	80	86	58	65	79	61	64	73	55	44
その他の疾患異常		35	33	30	49	50	47	33	59	60	39	28	33	40	41	51	51	47	29
歯科検診受検者数		1,821	1,980	2,054	2,039	1,974	2,134	1,994	1,875	1,937	1,916	1,868	1,858	2,060	1,887	2,054	1,847	1,820	1,949
処置完了者		218	348	414	402	407	269	302	316	323	237	316	354	373	330	264	287	401	414
未処置のある者		379	391	520	505	451	334	267	239	330	404	358	450	468	413	299	298	291	413
計		597	739	934	907	858	603	569	555	653	641	674	804	841	743	563	585	692	827
歯列・咬合・顎関節異常		33	75	66	74	57	108	75	70	89	32	89	51	95	85	107	74	92	94
歯肉炎・歯周炎		21	19	8	57	11	72	102	50	99	22	20	10	55	11	62	63	39	53
要観察歯(C ₀)のある者		162	216	205	286	214	235	224	240	284	200	173	192	273	234	259	305	257	411